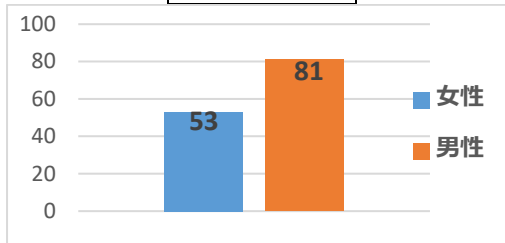
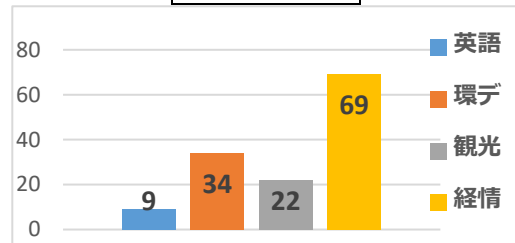


アンケート回答：134人（回答率97.8%）

男女別回答人数

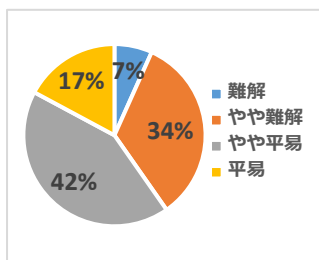


専攻別回答人数

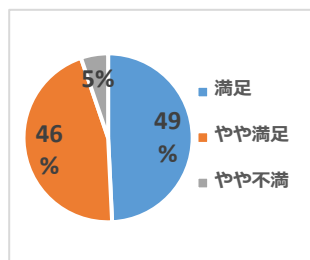


1 授業科目全般に関する平均的評価

a 教養科目の難易度

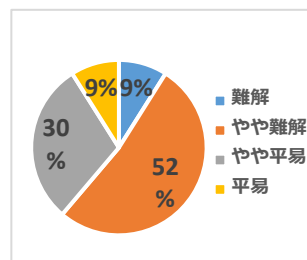


b 教養科目に対する満足度



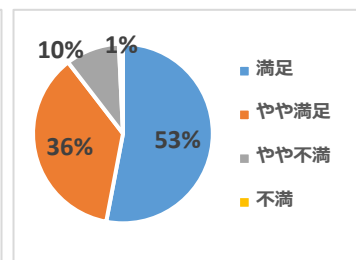
※“満足”が12%増

c 専門科目の難易度



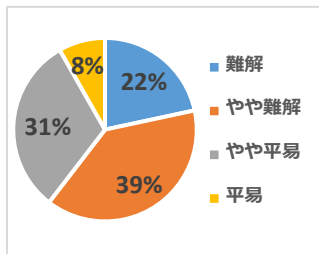
※“やや難解”が12%増

d 専門科目に対する満足度

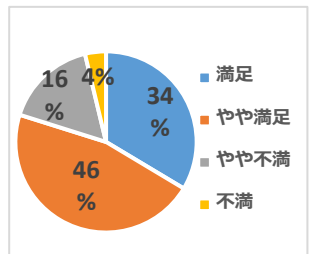


※2019年度から一貫して向上
(41.9%→43%→49%→53%)

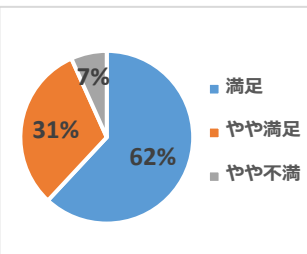
e 外国語科目の難易度



f 外国語科目に対する満足度

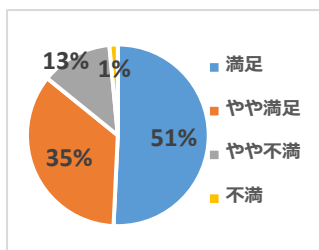


g 卒業論文指導の満足度

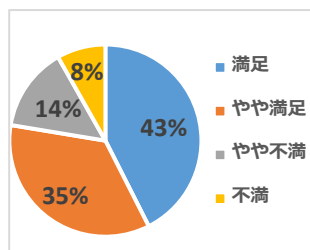


2 学習環境・就職支援について

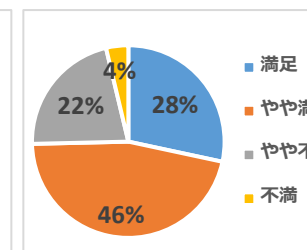
a 教室などの学習環境の満足度



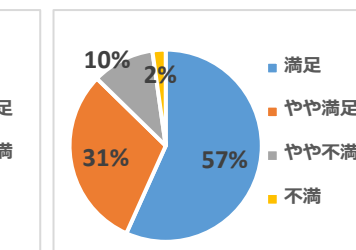
b PC・ネットワーク環境の満足度



c 資格取得に対する満足度



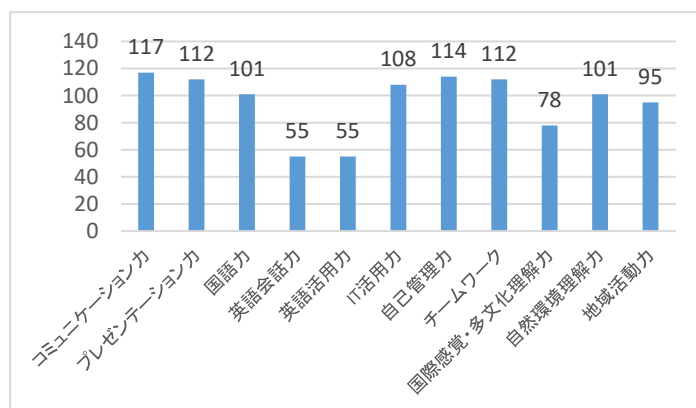
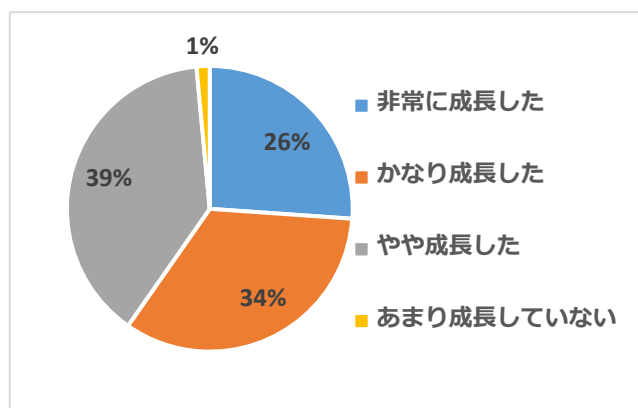
d 就職指導に対する満足度



※2019年度から“満足”が増加傾向
(32.4%→39.8%→46.9%→50.7%)

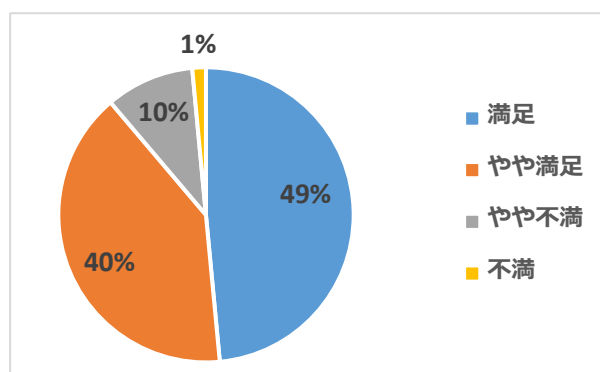
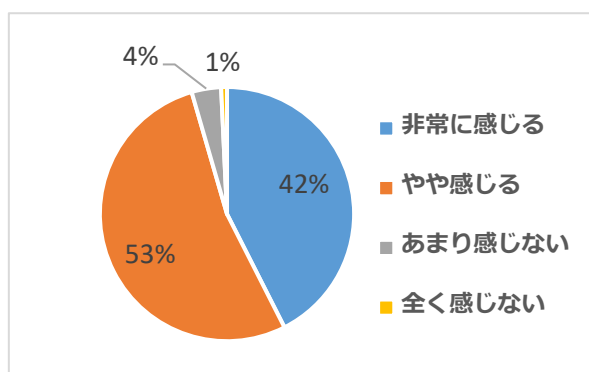
3 富山国際大学での学習と学生生活を振り返って

- a 入学から卒業までの間で自分は成長したと感じますか b どのような力が伸びたと感じていますか？（人数、複数回答）



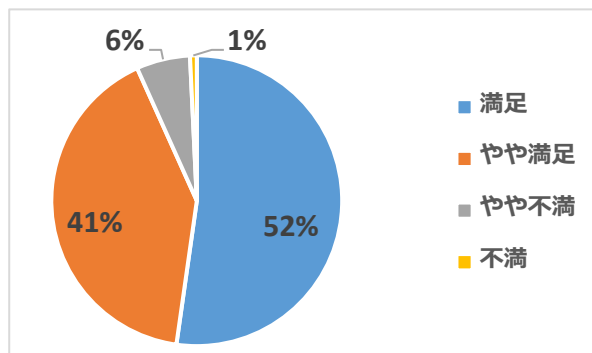
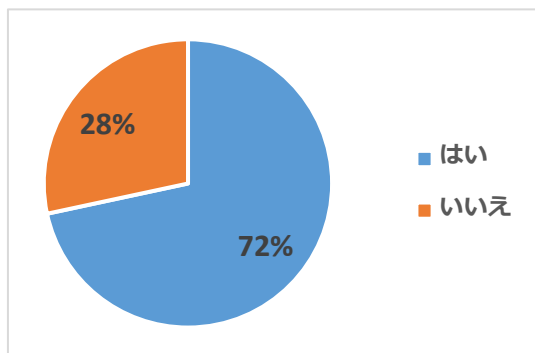
※”英語会話力”、”英語活用能力”が過去5年低い。

- c 大学で学んだことが社会へ出て役に立つと感じていますか d 大学での生活全体を振り返って、満足していますか



4 その他

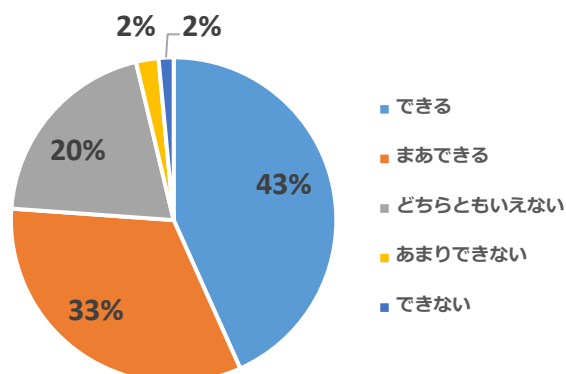
- a あなたはこの大学で学ぶことを薦めたいですか b ICカード付き学生証を使用してどうでしたか



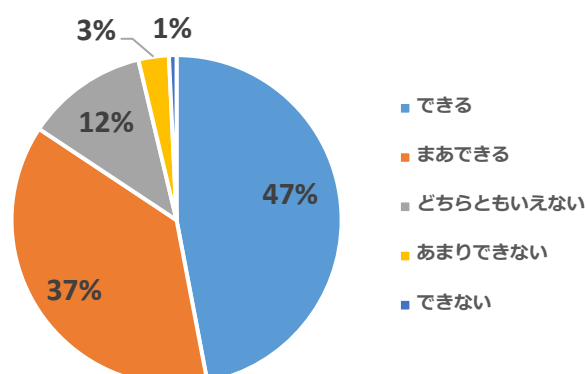
5 ディプロマポリシー達成度

A 人間性の向上

国際化の進む現代社会で必要な外国の文化についての知識を身につけ、他国の人と共存することができる

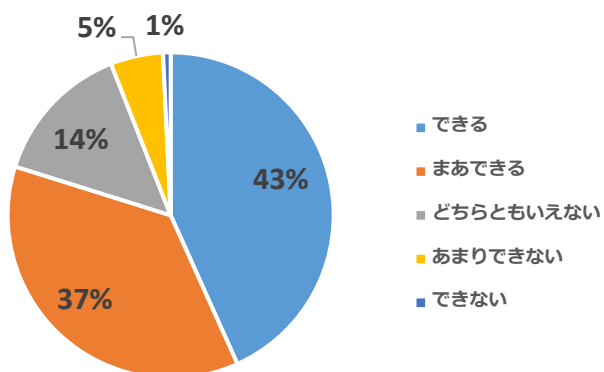


性別や年齢の固定的な役割に縛られず、他者と共存することができる

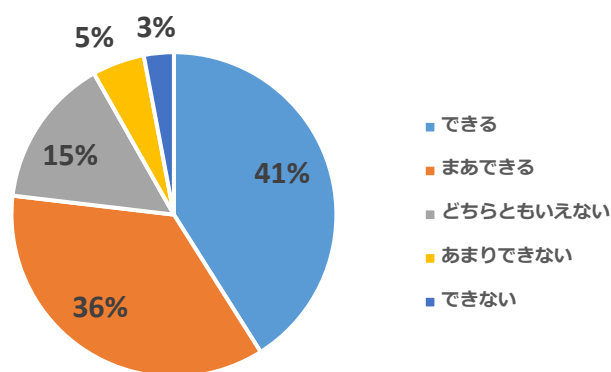


2020年は“できる”が31.2%だったが、2021年、2022年は40%を超えた

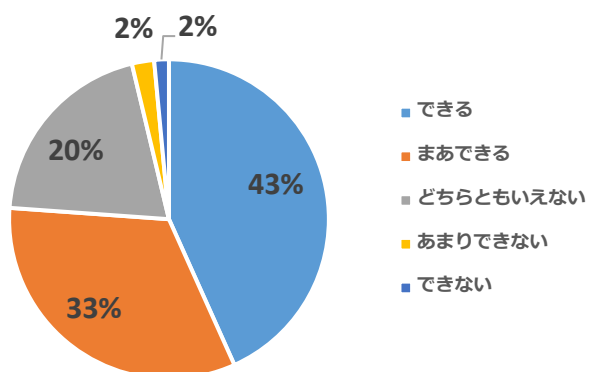
自然環境との共生を意識しながら、環境にできるだけ負荷をかけない行動をとることができる



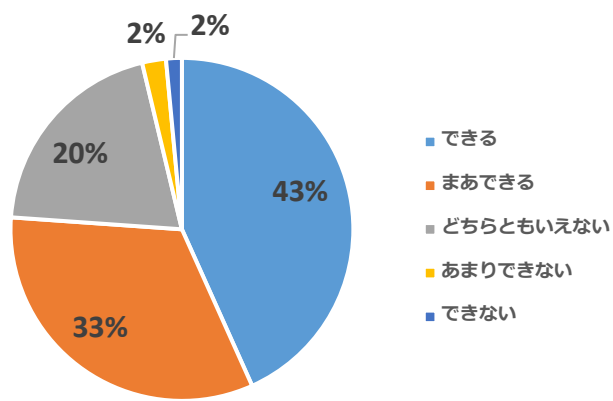
現代の社会情勢や時事的な問題についての知識を身につけ、それに関する自分の考えを述べるができる



インターネットなどの多様な情報を適切に使い活用できる

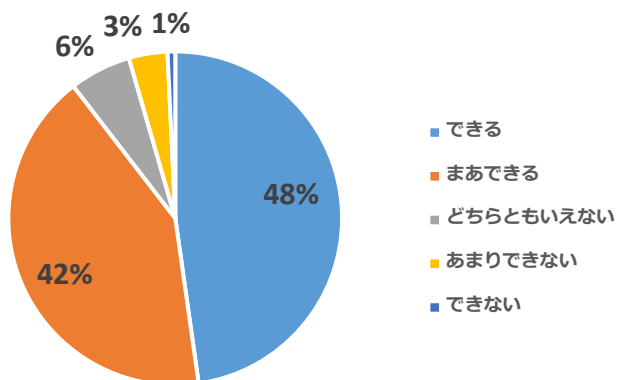


特定の外国語を使って、読み、書き、話し、聞くことができる



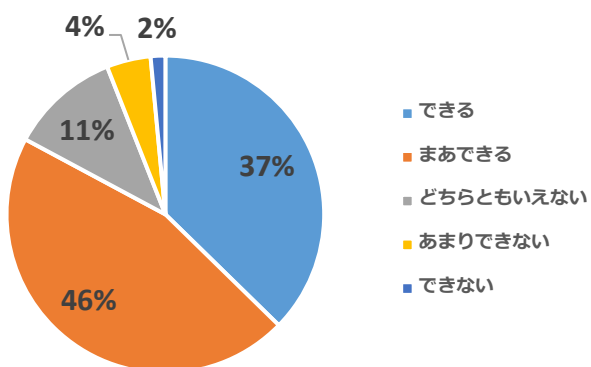
※ 2021年度と比べて20%近く“できる”が増加。

自分の良心や社会の規範に従って自分の発言や行動を適切に律することができる

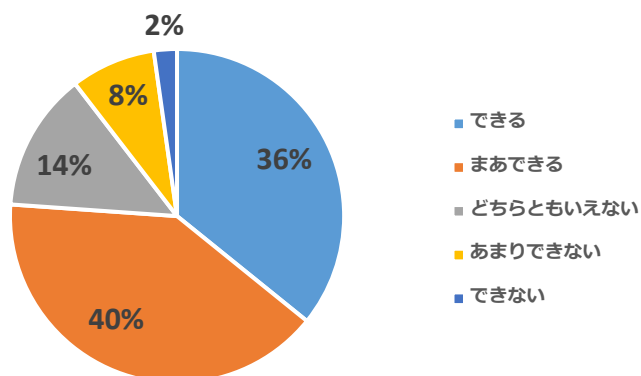


B 専門性の向上

現代社会で生起する事象を、観光、環境、経営、情報、国際キャリアの分野から幅広く考察することができる

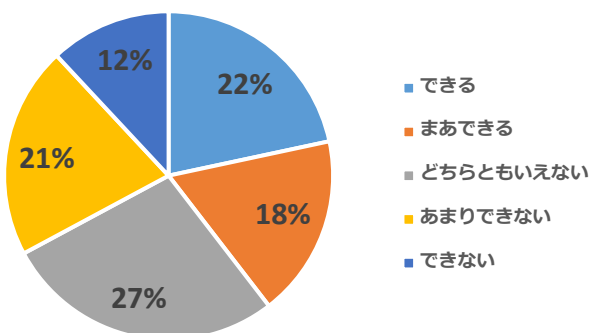


地域社会の課題を発見し、課題解決のための方策を考えることができる

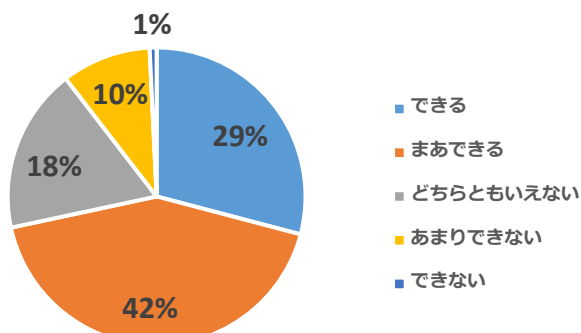


※ 2021 年度と比較し“できる”が 9.3%増

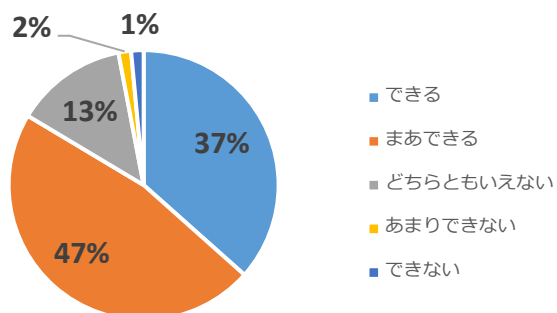
専門分野において外国語を活用することができる



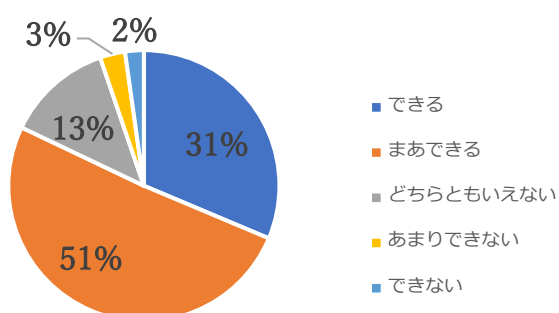
専攻で修得した専門知識や技能・資格を活用して、社会で生起する事象を深く理解することができる



レポートや論文を作成する際に、信頼性のあるデータを正確に解釈することができる

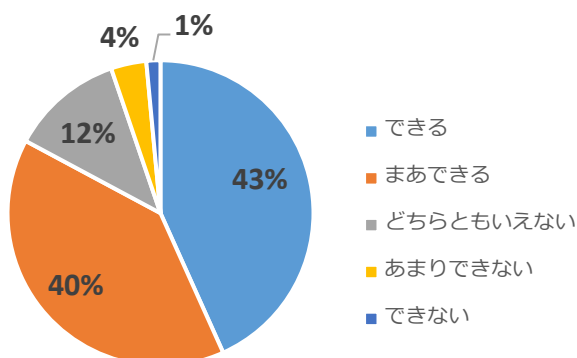


レポートや論文を作成する際に、問題の設定から結論に至る過程を論理的に表現することができる

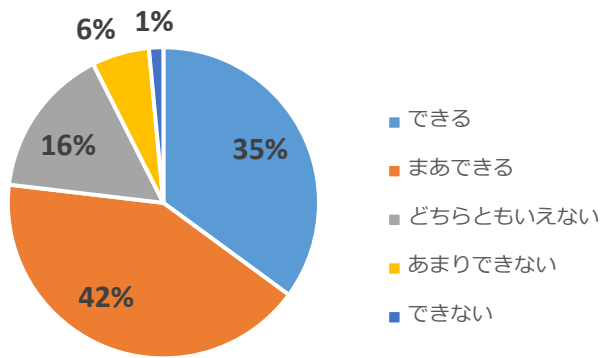


C 社会性の向上

自分の意見を、相手に分かりやすいように的確に伝えることができる

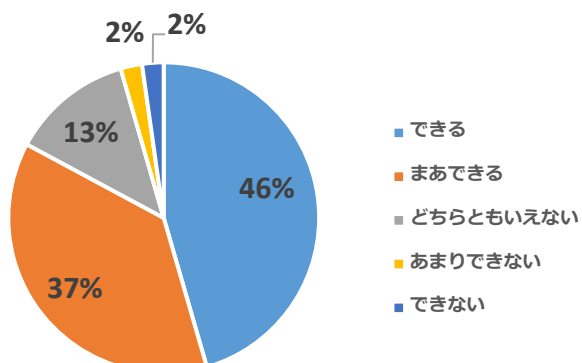


相手の意見をしっかりと聞き、適切な質問によって相手の意見を引き出すことができる

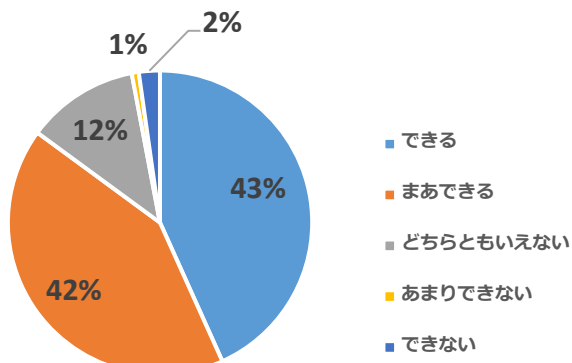


※2021年度と比較し“できる”が約12%増加

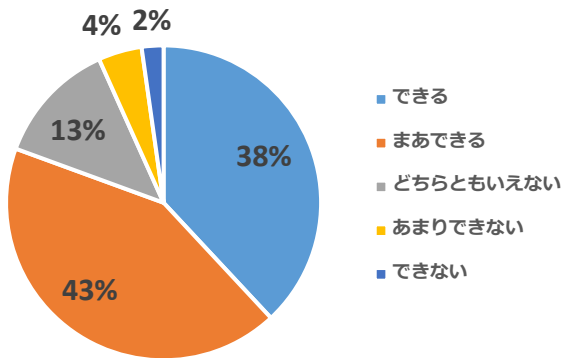
自分の意見ややり方に固執するのではなく、相手の意見や立場を尊重することができる



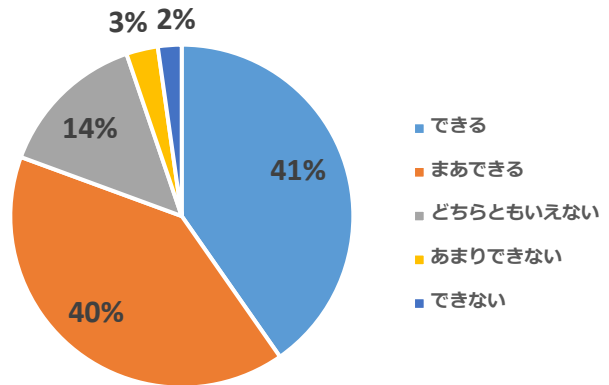
人々と共同で仕事をするときに、チームにおける自分の役割を理解し行動することができる



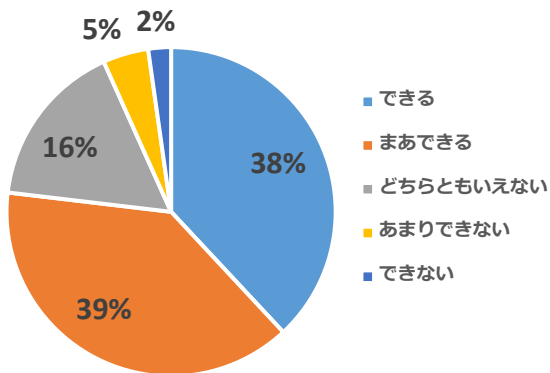
ストレスを感じることがあっても、それを軽減する
考え方や行動によって、ストレスを適切に処理する
ことができる



指示を待つばかりでなく、自ら進んでやるべきことを見
つけ取り組むことができる



目的達成のために、他者に働きかけ他者を動かすこ
とができる



卒業時アンケート



現代社会学部 卒業生の皆さまへ

本学をより良い大学にするためにご意見をお聞かせください。以下の項目すべてについて、回答してください。
なお、このアンケートは匿名で回答され、個人を特定することはありません。

解答番号1 性別： 1. 男性 2. 女性
解答番号2 あなたが学んだ専攻： 1. 観光 2. 環境デザイン 3. 経営情報 4. 英語国際キャリア

1. 授業科目全般に関する平均的評価

解答番号3	教養科目の難易度	1. 難解	2. やや難解	3. やや平易	4. 平易
解答番号4	教養科目に対する満足度	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満
解答番号5	専門科目の難易度	1. 難解	2. やや難解	3. やや平易	4. 平易
解答番号6	専門科目に対する満足度	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満
解答番号7	外国語科目の難易度	1. 難解	2. やや難解	3. やや平易	4. 平易
解答番号8	外国語に対する満足度	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満
解答番号9	卒業論文指導の満足度	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満

2. 学習環境・就職支援について

解答番号10	教室などの学習環境の満足度	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満
解答番号11	PC・ネットワーク環境の満足度	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満

【記述式1】 環境・設備面で気に入っているところ

【記述式2】 環境・設備面で気に入らないところ

解答番号12	資格取得に対する満足度	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満
解答番号13	就職指導に対する満足度	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満

3. 富山国際大学での学習と学生生活を振り返って

解答番号14 入学から卒業までの間で自分は 1. 非常に 2. かなり 3. やや 4. あまり
成長したと感じますか 成長した 成長した 成長した 成長していない

下記のどのような力が伸びたと感じていますか。伸びたと感じた場合は①を、伸びたと感じなかった場合は②を
ぬりつぶしてください

解答番号15	コミュニケーション力	解答番号21	自己管理能力（自ら律して行動できる）
解答番号16	プレゼンテーション力（発表力）	解答番号22	チームワーク（他者と協調して行動できる）
解答番号17	国語力（日本語の読み、書き）	解答番号23	国際感覚・多文化理解力
解答番号18	英語会話力（聞き、話す）	解答番号24	自然環境理解力
解答番号19	英語活用力（読み、書く）	解答番号25	地域活動力（地域で様々な活動する）
解答番号20	IT活用力（パソコン等の活用）		

【記述式3】 その他、自分が伸びたと感じている点を書いてください

解答番号26	大学で学んだことが社会へ出て 役に立つと感じていますか	1. 非常に 感じる	2. やや 感じる	3. あまり 感じない	4. 全く 感じない
--------	--------------------------------	---------------	--------------	----------------	---------------

解答番号27	大学での生活全体を振り返って、 満足していますか	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満
--------	-----------------------------	-------	---------	---------	-------

4. その他

解答番号28 あなたは後輩や親戚にこの大学で学ぶことを薦めたいですか 1. はい 2. いいえ

解答番号29 ICカード付学生証を使用してどうでしたか 1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

【記述式4】 この大学に今後期待すること

5. ディプロマポリシー達成度評価のためにお聞きます。

各項目について当てはまる数字をぬりつぶしてください。

(1 : できる 2 : まあできる 3 : どちらともいえない 4 : あまりできない 5 : できない)

A 人間性の向上

解答番号	国際化の進む現代社会に必要な外国の文化についての知識を身につけ、他国の人と共存することができる。	できる	まあできる	どちらともいえない	あまりできない	できない
30		1	2	3	4	5
31	性別や年齢の固定的な役割に縛られず、他者と共存することができる。	1	2	3	4	5
32	自然環境との共生を意識しながら、環境にできるだけ負荷をかけない行動をとることができる。	1	2	3	4	5
33	現代の社会情勢や時事的な問題についての知識を身につけ、それに関する自分の考えを述べるができる。	1	2	3	4	5
34	インターネットなどの多様な情報を適切に使い活用できる。	1	2	3	4	5
35	特定の外国語を使って、読み、書き、話し、聞くことができる。	1	2	3	4	5
36	自分の良心や社会の規範に従って自分の発言や行動を適切に律することができる。	1	2	3	4	5

B 専門性の向上

37	現代社会で生起する事象を、観光、環境、経営、情報の分野から幅広く考察することができる。	1	2	3	4	5
38	地域社会の課題を発見し、課題解決のための方策を考えることができる。	1	2	3	4	5
39	専門分野において外国語を活用することができる。	1	2	3	4	5
40	専攻で修得した専門的知識や技能・資格を活用して、社会で生起する事象を深く理解することができる。	1	2	3	4	5
41	レポートや論文を作成する際に、信頼性のあるデータを正確に解釈することができる。	1	2	3	4	5
42	レポートや論文を作成する際に、問題の設定から結論に至る過程を論理的に表現することができる。	1	2	3	4	5

C 社会性の向上

43	自分の意見を、相手に分かりやすいように的確に伝えることができる。	1	2	3	4	5
44	相手の意見をしっかりと聞き、適切な質問によって相手の意見を引き出すことができる。	1	2	3	4	5
45	自分の意見ややり方に固執するのではなく、相手の意見や立場を尊重することができる。	1	2	3	4	5
46	人々と共同で仕事をするときに、チームにおける自分の役割を理解し行動することができる。	1	2	3	4	5
47	ストレスを感じることがあっても、それを軽減する考え方や行動によって、ストレスを適切に処理することができる。	1	2	3	4	5
48	指示を待つばかりでなく、自ら進んでやるべきことを見つけ取り組むことができる。	1	2	3	4	5
49	目的達成のために、他者に働きかけ他者を動かすことができる。	1	2	3	4	5

ご協力ありがとうございました。